

公共下水道事業特別会計歳入歳出予算年度別内訳

(歳入)

(単位:千円)

科目	平成14年度 決算	平成15年度 当初予算	平成16年度 当初予算
分担金及び負担金	214,998	222,310	208,206
使用料及び手数料	405,449	401,024	430,253
国庫支出金	1,191,500	819,000	648,000
繰入金	666,750	818,050	808,840
繰越金	37,900	1	1
諸収入	102,691	131,815	46,000
市債	1,824,100	1,354,000	1,254,500
合 計	4,443,388	3,746,200	3,395,800

(歳出)

(単位:千円)

科目	平成14年度 決算	平成15年度 当初予算	平成16年度 当初予算
下水道費	3,517,655	2,694,176	2,334,944
公債費	919,875	1,051,024	1,059,856
予備費	0	1,000	1,000
合 計	4,437,530	3,746,200	3,395,800

公共下水道事業特別会計状況調書

事業概要

昭和56年度から公共下水道の整備に着手して以来、積極的に事業の推進に努め、平成15年度の普及率は約79%となる見込である。

今年度は、美園町、若草町、栄町及び幸町のうち約44haの整備を図り、年度末には整備面積959ha、普及率約84%を予定している。

また、登別地区の汚水の中継するための幌別ポンプ場は、平成15年度から今年度までの2年で建設を行い、平成17年度の供用開始を予定している。

若山浄化センターについては、処理能力を12,500m³/日から15,000m³/日にする水処理施設の増設をする。

公共下水道による整備区域以外の区域として区分した個別排水処理区域については、住民の要望に基づき市が浄化槽を設置・維持管理する「個別排水処理施設整備事業」を平成16年度から実施する。

事業内容

1 下水道事業費	3,372,698	千円
(1) 投資的事業費	計	1,922,500 千円
下水道管渠整備事業費	1,615,300	千円
・汚水管渠(補助)	820,000	千円
美園町汚水管渠	150~250m/m	L = 3,050m
若草町汚水管渠	150~200m/m	L = 607m
栄町汚水管渠	150m/m	L = 310m
幸町汚水管渠	150~200m/m	L = 285m
千歳町・幌別町汚水管渠	700m/m	L = 450m
富浦町汚水管渠	250~300m/m	L = 1,688m
計		L = 6,390m
・汚水管渠(単独)	646,300	千円
美園町汚水管渠	150m/m	L = 4,974m
若草町汚水管渠	150m/m	L = 450m
幸町汚水管渠	150m/m	L = 295m
計		L = 5,719m
・幌別ポンプ場建設	土木工事、建築工事、機械工事、電気工事一式	149,000 千円
終末処理場増設事業費	307,200	千円
補助 若山浄化センター増設工事	270,000	千円
補助 若山浄化センター実施設計委託料等	37,000	千円
単独	200	千円
(2) 経常経費	計	1,450,198 千円
一般管理費	169,809	千円
維持管理費	54,839	千円
浄化センター費	147,571	千円
排水設備促進費	17,123	千円
公債費償還経費	1,059,856	千円
予備費	1,000	千円
2 個別排水処理施設整備事業費	23,102	千円
(1) 投資的事業費	個別排水処理整備費	21,416 千円
(2) 経常経費	個別排水処理管理費	1,686 千円
公共下水道事業費合計(1+2)		3,395,800 千円